



発掘だより第5号



5月から始まった勝瑞館跡10次発掘調査でたくさんの大事な遺物が出土しました。今回はその遺物の整理作業についてご紹介します。

1. 洗浄



やわらかいはけで、土器の断面などを優しく洗います。今日は、どんな物がでたかな？

2. 乾燥



乾燥させます。よく乾かさないとかびが、はえます。漆棺、木製品、骨は水につけます。

3. 注記

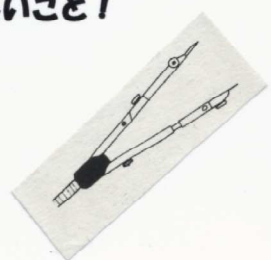
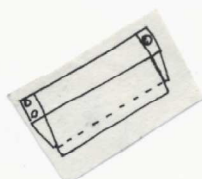
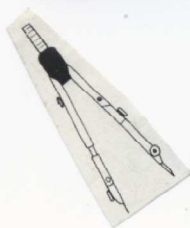


遺物が出てきた場所や日付を細い筆で書きます。米粒にかけるくらい小さいかな？

4. 接合



割れた土器を接着剤でつきます。ジグソーパズルか、神経衰弱か！見つかった時のうれしいこと！



5. 実測 漆輪の高さを測ってます。



実測に使う道具です。



実測はただ土器を描くのではなくて
特徴やどのように造られたかを描きます。
よく泣かされましたよ！！

6. 拓本



銭、小柄、丸瓦、の拓本です。



7. トレース



実測の図面をトレース用紙に
ペンでなぞります。



たんぽというものに墨をつけて全体に
おろなくのせていきます。
(たんぽは真綿を絹でくるんだ物です。)



いかがでしたか？ とても細かい仕事で
大変ですが、やりがいがあります。
どんどん遺物がでているので、早く皆さんに
見てもらえるように頑張ってます！！
遺物は常時公開しているのでよかったら
見学にきてね～！ お待ちしてます♪

(川道)

問い合わせ先：藍住町教育委員会勝瑞現場事務所
TEL: 088-641-3466
HPアドレス <http://www15.ocn.ne.jp/~shouzui/>
編集・発行 藍住町教育委員会 2005年1月

